

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	信託期間は2012年11月30日から2026年10月5日までです。
運用方針	配当収入の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社が運用を行う「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ブラジル高配当株オーブン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第148期(決算日 2025年5月7日) 第151期(決算日 2025年8月5日)
第149期(決算日 2025年6月5日) 第152期(決算日 2025年9月5日)
第150期(決算日 2025年7月7日) 第153期(決算日 2025年10月6日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

<510008>

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税分配	込金	期騰落	中率	債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
第22	第124期(2023年5月8日)	円 3,255		円 10	% 7.8	—	% 97.0	% 97.0	百万円 4,260
	第125期(2023年6月5日)	3,521		10	8.5	—	97.6	97.6	4,264
	第126期(2023年7月5日)	3,907		10	11.2	—	98.6	98.6	4,422
	第127期(2023年8月7日)	3,803		10	△2.4	—	97.9	97.9	4,048
	第128期(2023年9月5日)	3,756		10	△1.0	—	96.8	96.8	4,333
	第129期(2023年10月5日)	3,538		10	△5.5	—	95.8	95.8	4,179
第23	第130期(2023年11月6日)	3,817		10	8.2	—	97.5	97.5	4,471
	第131期(2023年12月5日)	3,973		10	4.3	—	95.9	95.9	4,629
	第132期(2024年1月5日)	4,026		10	1.6	—	97.1	97.1	4,621
	第133期(2024年2月5日)	3,965		10	△1.3	—	98.1	98.1	4,495
	第134期(2024年3月5日)	4,086		10	3.3	—	97.8	97.8	4,472
	第135期(2024年4月5日)	4,052		10	△0.6	0.1	99.0	99.0	4,300
第24	第136期(2024年5月7日)	4,075		10	0.8	0.1	96.7	96.7	4,247
	第137期(2024年6月5日)	3,745		10	△7.9	0.2	97.6	97.6	3,802
	第138期(2024年7月5日)	3,903		10	4.5	0.1	98.5	98.5	3,918
	第139期(2024年8月5日)	3,360		10	△13.7	0.2	97.7	97.7	3,313
	第140期(2024年9月5日)	3,609		10	7.7	0.2	98.5	98.5	3,528
	第141期(2024年10月7日)	3,754		10	4.3	0.1	98.2	98.2	3,528
第25	第142期(2024年11月5日)	3,584		10	△4.3	0.2	98.9	98.9	3,266
	第143期(2024年12月5日)	3,260		10	△8.8	0.2	97.2	97.2	2,890
	第144期(2025年1月6日)	3,122		10	△3.9	0.2	96.4	96.4	2,669
	第145期(2025年2月5日)	3,469		10	11.4	0.2	99.0	99.0	2,889
	第146期(2025年3月5日)	3,254		10	△5.9	0.2	96.1	96.1	2,657
	第147期(2025年4月7日)	3,246		10	0.1	0.2	98.0	98.0	2,534
第26	第148期(2025年5月7日)	3,450		10	6.6	0.2	98.1	98.1	2,634
	第149期(2025年6月5日)	3,564		10	3.6	0.2	97.9	97.9	2,637
	第150期(2025年7月7日)	3,850		10	8.3	0.2	97.2	97.2	2,803
	第151期(2025年8月5日)	3,679		10	△4.2	0.2	98.5	98.5	2,631
	第152期(2025年9月5日)	3,976		10	8.3	0.2	98.3	98.3	2,796
	第153期(2025年10月6日)	4,189		10	5.6	0.2	98.6	98.6	2,869

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当成期中の基準価額の推移

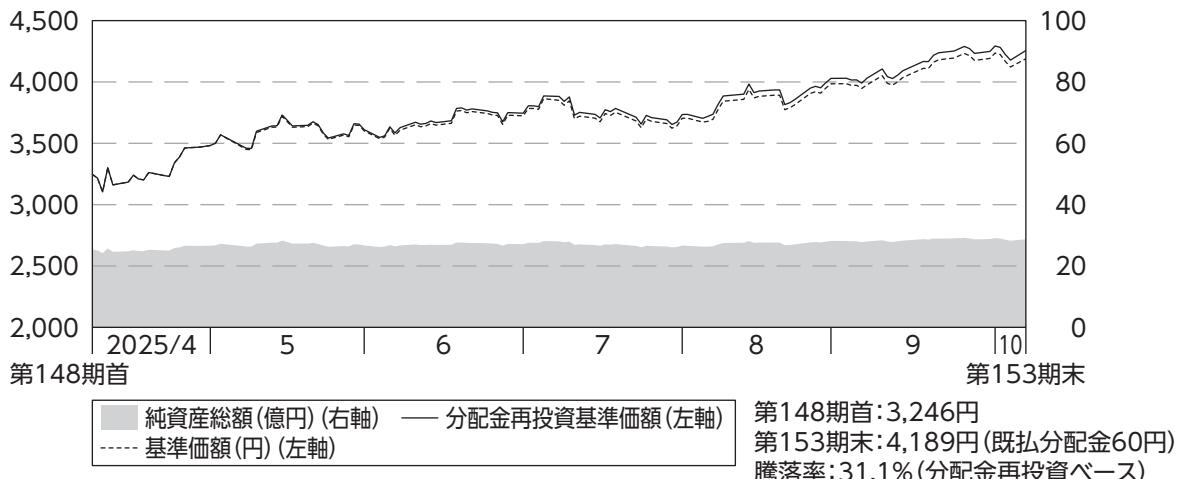
決算期	年月日	基準価額		債組入比率	券率	投資信託証券組入比率
		円	騰落率%			
第148期	(期首)2025年4月7日	3,246	—	0.2	0.2	98.0
	(期末)2025年5月7日	3,460	6.6	0.2	0.2	98.1
第149期	(期首)2025年5月7日	3,450	—	0.2	0.2	98.1
	(期末)2025年6月5日	3,574	3.6	0.2	0.2	97.9
第150期	(期首)2025年6月5日	3,564	—	0.2	0.2	97.9
	(期末)2025年7月7日	3,860	8.3	0.2	0.2	97.2
第151期	(期首)2025年7月7日	3,850	—	0.2	0.2	97.2
	(期末)2025年8月5日	3,689	△4.2	0.2	0.2	98.5
第152期	(期首)2025年8月5日	3,679	—	0.2	0.2	98.5
	(期末)2025年9月5日	3,986	8.3	0.2	0.2	98.3
第153期	(期首)2025年9月5日	3,976	—	0.2	0.2	98.3
	(期末)2025年10月6日	4,199	5.6	0.2	0.2	98.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額は、2025年4月7日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	ブラジルの株式	98.6%	32.9%
短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等	0.3%	0.2%

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

■ 投資環境



ブラジル株式市場は上昇しました。当成期の前半は、米中による相互関税の一時的な引き下げ合意などを受け、市場の緊張が和らいだことなどから、ブラジル株式市場は上昇しました。その後、米国がブラジルからの輸入品に対して50%の関税を課すと表明したことが悪材料となり、ブラジル株式市場は反落しました。当成期後半には、米国がブラジルに対して高率の関税を課す理由のひとつとしていたボルソナロ前ブラジル大統領の裁判において有罪判決が確定したものの、米国による報復措置がなかったことが安心材料となり、ブラジル株式市場は上昇しました。

外国為替市場では、BCB(ブラジル中央銀行)による政策金利の引き上げや、米国の関税政策に対する市場の懸念が徐々に後退したことなどを受けて、ブラジル・レアルは円に対して上昇基調で推移しました。

■ 当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の組入比率を高位に保つ運用を行いました。

・フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努め、予想配当利回りが高い銘柄に選別投資し、ポートフォリオを構築しました。当成期においては、基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。ブラジル株式市場の上昇を受けて株式要因がプラスとなりました。また、ブラジル・レアルが円に対して上昇したことから、為替要因もプラスとなりました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

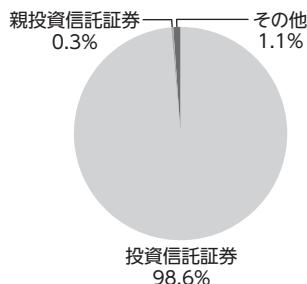
■ 当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

	当作成期末
	2025年10月6日
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	98.6%
短期金融資産 マザーファンド	0.3%
その他	1.1%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

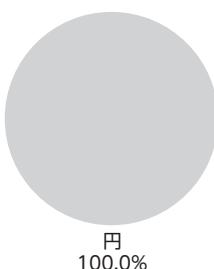
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

■ 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

■ 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年4月8日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月5日	2025年6月6日～ 2025年7月7日	2025年7月8日～ 2025年8月5日	2025年8月6日～ 2025年9月5日	2025年9月6日～ 2025年10月6日
当期分配金 (対基準価額比率)	(円) (%)	10 (0.289)	10 (0.280)	10 (0.259)	10 (0.271)	10 (0.251)
当期の収益	(円)	10	10	10	10	10
当期の収益以外	(円)	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	(円)	2,770	2,784	2,799	2,811	2,826
						2,841

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

■ 今後の運用方針

PER(株価収益率)で見ると、現在のブラジル株式市場の株価水準は過去5年間の平均と比較して割安な状況にあるとみており、今後の利益成長率予想からもブラジル株式市場は堅調に推移すると考えています。このような市場環境に鑑み、当ファンドでは引き続き厳選された高配当銘柄への投資を継続していきます。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要	
	(2025年4月8日~2025年10月6日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	25円	0.664%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,788円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(7)	(0.181)		
(販売会社)	(18)	(0.466)		
(受託会社)	(1)	(0.016)		
(b) 売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料=[期中の売買委託手数料] [期中の平均受益権口数]×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払 う手数料	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(商品)	(—)	(—)		
(先物・オプション)	(—)	(—)		
(c) 有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税=[期中の有価証券取引税] [期中の平均受益権口数]×10,000 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(公社債)	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(d) その他費用	0	0.003	(d)その他費用=[期中のその他費用] [期中の平均受益権口数]×10,000	
(保管費用)	(—)	(—)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用	
(その他)	(—)	(—)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	25	0.667		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファン
ドに対応するものを含みます。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

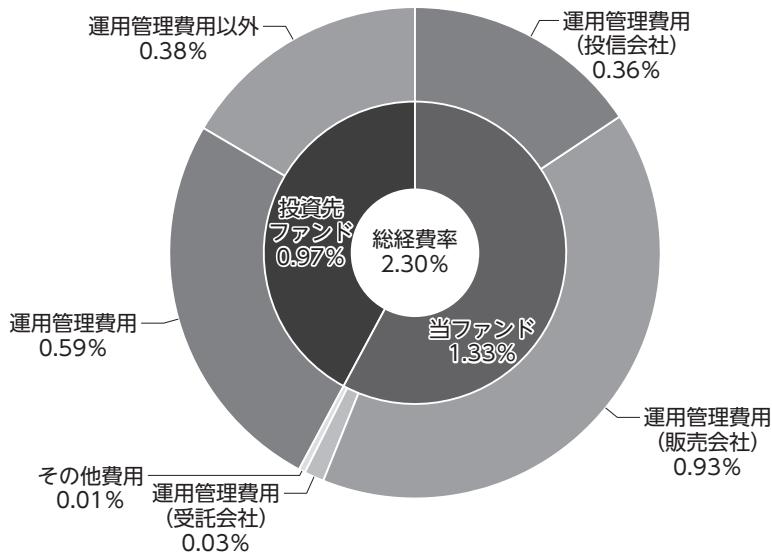
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.30%です。



総経費率(①+②+③)	2.30%
①当ファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.59%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.38%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

＜投資信託受益証券＞

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	千口 —	千円 —	千口 1,047,240	千円 297,840

(注) 金額は受渡代金です。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期				
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D
投資信託受益証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 297	百万円 297
金 錢 信 託	0.007356	0.007356	100.0	0.007356	0.007356
コール・ローン	7,416	695	9.4	7,449	699

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

＜短期金融資産 マザーファンド＞

区 分	当 作 成 期				
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D
金 錢 信 託	百万円 0.538191	百万円 0.538191	% 100.0	百万円 0.538191	百万円 0.538191
コール・ローン	593,976	55,752	9.4	594,173	55,774

<平均保有割合 0.1%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細＞

フ ア ン ド 名	当 作 成 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
株式ファンド フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）	千口 8,829,371	千円 2,828,930	% 98.6

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

＜親投資信託残高＞

種 類	前作成期末	当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 9,880	千口 9,880	千円 10,024

(注)親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、9,295,798千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 2,828,930	% 98.0
短期金融資産 マザーファンド	10,024	0.3
コール・ローン等、その他	48,068	1.7
投資信託財産総額	2,887,022	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	第148期末 2025年5月7日現在	第149期末 2025年6月5日現在	第150期末 2025年7月7日現在	第151期末 2025年8月5日現在	第152期末 2025年9月5日現在	第153期末 2025年10月6日現在
(A) 資産	2,650,832,241円	2,651,223,614円	2,816,630,458円	2,658,060,154円	2,820,029,276円	2,887,022,804円
コール・ローン等	55,883,104	58,142,916	81,612,519	55,248,985	60,854,643	48,066,654
投資信託受益証券(評価額)	2,584,941,383	2,583,068,963	2,725,002,941	2,592,792,555	2,749,151,995	2,828,930,710
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	10,007,039	10,010,991	10,013,955	10,017,907	10,021,860	10,024,824
未収利息	715	744	1,043	707	778	616
(B) 負債	16,204,618	13,316,751	13,395,510	26,086,441	23,647,330	17,156,462
未払収益分配金	7,635,543	7,400,715	7,281,125	7,153,728	7,033,435	6,851,019
未払解約金	5,734,098	3,054,267	2,923,958	16,084,989	13,487,746	7,066,694
未払信託報酬	2,823,321	2,850,004	3,177,310	2,836,016	3,113,296	3,225,430
その他未払費用	11,656	11,765	13,117	11,708	12,853	13,319
(C) 純資産総額(A-B)	2,634,627,623	2,637,906,863	2,803,234,948	2,631,973,713	2,796,381,946	2,869,866,342
元本	7,635,543,105	7,400,715,835	7,281,125,976	7,153,728,040	7,033,435,116	6,851,019,199
次期繰越損益金	△5,000,915,482	△4,762,808,972	△4,477,891,028	△4,521,754,327	△4,237,053,170	△3,981,152,857
(D) 受益権総口数	7,635,543,105口	7,400,715,835口	7,281,125,976口	7,153,728,040口	7,033,435,116口	6,851,019,199口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,450円	3,564円	3,850円	3,679円	3,976円	4,189円

■損益の状況

項目	第148期 自 2025年4月8日 至 2025年5月7日	第149期 自 2025年5月8日 至 2025年6月5日	第150期 自 2025年6月6日 至 2025年7月7日	第151期 自 2025年7月8日 至 2025年8月5日	第152期 自 2025年8月6日 至 2025年9月5日	第153期 自 2025年9月6日 至 2025年10月6日
(A) 配当等収益	19,116,767円	18,697,507円	18,264,501円	18,288,354円	17,935,871円	17,577,607円
受取配当金	19,089,264	18,676,790	18,239,412	18,265,776	17,915,483	17,553,895
受取利息	27,503	20,717	25,089	22,578	20,388	23,712
(B) 有価証券売買損益	147,507,587	75,825,549	200,104,601	△130,449,843	200,715,433	138,418,835
売買益	151,246,489	79,800,174	201,573,348	1,753,690	203,502,341	141,301,849
売買損	△3,738,902	△3,974,625	△1,468,747	△132,203,533	△2,786,908	△2,883,014
(C) 信託報酬等	△2,834,977	△2,861,769	△3,190,427	△2,847,724	△3,126,149	△3,238,749
(D) 当期損益金(A+B+C)	163,789,377	91,661,287	215,178,675	△115,009,213	215,525,155	152,757,693
(E) 前期繰越損益金	△534,629,379	△366,650,077	△277,671,768	△68,516,646	△187,247,381	20,672,927
(F) 追加信託差損益金	△4,622,439,937	△4,480,419,467	△4,408,116,810	△4,331,074,740	△4,258,297,509	△4,147,732,458
(配当等相当額)	(1,705,959,929)	(1,653,697,611)	(1,627,203,180)	(1,598,950,970)	(1,572,559,265)	(1,532,175,256)
(売買損益相当額)	(△6,328,399,866)	(△6,134,117,078)	(△6,035,319,990)	(△5,930,025,710)	(△5,830,856,774)	(△5,679,907,714)
(G) 計(D+E+F)	△4,993,279,939	△4,755,408,257	△4,470,609,903	△4,514,600,599	△4,230,019,735	△3,974,301,838
(H) 収益分配金	△7,635,543	△7,400,715	△7,281,125	△7,153,728	△7,033,435	△6,851,019
次期繰越損益金(G+H)	△5,000,915,482	△4,762,808,972	△4,477,891,028	△4,521,754,327	△4,237,053,170	△3,981,152,857
追加信託差損益金	△4,622,439,937	△4,480,419,467	△4,408,116,810	△4,331,074,740	△4,258,297,509	△4,147,732,458
(配当等相当額)	(1,705,959,931)	(1,653,697,611)	(1,627,203,180)	(1,598,950,970)	(1,572,559,266)	(1,532,175,257)
(売買損益相当額)	(△6,328,399,868)	(△6,134,117,078)	(△6,035,319,990)	(△5,930,025,710)	(△5,830,856,775)	(△5,679,907,715)
分配準備積立金	409,458,875	407,397,939	411,310,247	412,185,780	415,414,476	414,604,709
繰越損益金	△787,934,420	△689,787,444	△481,084,465	△602,865,367	△394,170,137	△248,025,108

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

※当ファンドの第148期首元本額は7,807,451,542円、第148～153期中追加設定元本額は42,373,725円、第148～153期中一部解約元本額は998,806,068円です。

※分配金の計算過程

項目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	18,793,484円	18,133,321円	17,999,619円	15,442,462円	17,681,411円	17,214,756円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	1,705,959,931円	1,653,697,611円	1,627,203,180円	1,598,950,970円	1,572,559,266円	1,532,175,257円
(D) 分配準備積立金額	398,300,934円	396,665,333円	400,591,753円	403,897,046円	404,766,500円	404,240,972円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	2,123,054,349円	2,068,496,265円	2,045,794,552円	2,018,290,478円	1,995,007,177円	1,953,630,985円
(F) 期末残存口数	7,635,543,105口	7,400,715,835口	7,281,125,976口	7,153,728,040口	7,033,435,116口	6,851,019,199口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,780円	2,794円	2,809円	2,821円	2,836円	2,851円
(H) 分配金額(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(I) 収益分配金額(F×H/10,000)	7,635,543円	7,400,715円	7,281,125円	7,153,728円	7,033,435円	6,851,019円

分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

該当事項はございません。

組入投資信託証券の内容

■フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

●ファンドの概要

運用会社	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社
主な投資対象・投資地域	ブラジルの証券取引所に上場している株式
運用の基本方針等	当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。

●損益の状況

項目	第160期 自 2025年1月24日 至 2025年2月25日	第161期 自 2025年2月26日 至 2025年3月24日	第162期 自 2025年3月25日 至 2025年4月23日	第163期 自 2025年4月24日 至 2025年5月23日	第164期 自 2025年5月24日 至 2025年6月23日	第165期 自 2025年6月24日 至 2025年7月23日
(A) 有価証券売買損益	65,429,069円	88,129,455円	△114,915,891円	152,941,755円	163,794,557円	△71,500,275円
売買益	69,125,579	88,220,648	6,813,416	159,488,308	167,791,678	—
売買損	△3,696,510	△91,193	△121,729,307	△6,546,553	△3,997,121	△71,500,275
(B) 信託報酬等	△1,584,830	△1,227,379	△1,320,083	△1,365,642	△1,405,657	△1,374,114
(C) 当期損益金(A+B)	63,844,239	86,902,076	△116,235,974	151,576,113	162,388,900	△72,874,389
(D) 前期繰越損益金	△546,307,216	△497,452,771	△412,893,642	△531,956,875	△390,440,832	△246,414,485
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△6,999,454,623 (411,633,570)	△6,923,978,034 (407,194,839)	△6,637,058,597 (390,321,286)	△6,437,053,916 (378,559,135)	△6,296,553,628 (370,296,400)	△6,296,553,628 (370,296,400)
(E) (売買損益相当額)	△(7,411,088,193)	△(7,331,172,873)	△(7,027,379,883)	△(6,815,613,051)	△(6,666,850,028)	△(6,666,850,028)
(F) 計(C+D+E)	△7,481,917,600	△7,334,528,729	△7,166,188,213	△6,817,434,678	△6,524,605,560	△6,615,842,502
(G) 収益分配金 次期繰越損益金(F+G)	△20,412,405 △7,502,330,005	△20,192,301 △7,354,721,030	△19,355,607 △7,185,543,820	△18,772,303 △6,836,206,981	△18,362,553 △6,542,968,113	△18,362,553 △6,634,205,055
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△6,999,454,623 (411,633,570)	△6,923,978,034 (407,194,839)	△6,637,058,597 (390,321,286)	△6,437,053,916 (378,559,135)	△6,296,553,628 (370,296,400)	△6,296,553,628 (370,296,400)
(売買損益相当額)	△(7,411,088,193)	△(7,331,172,873)	△(7,027,379,883)	△(6,815,613,051)	△(6,666,850,028)	△(6,666,850,028)
分配準備積立金	116,162,568	110,920,307	100,136,641	104,607,150	93,009,397	82,214,095
繰越損益金	△619,037,950	△541,663,303	△648,621,864	△503,760,215	△339,423,882	△419,865,522

●組入資産の明細

＜親投資信託残高＞

種類	第159期末		第165期末	
	口数	口数	評価額	
	千口	千口	千円	
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	2,064,829	1,714,634	2,566,808	

下記は、フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド全体の内容です。

＜外国株式＞

銘柄	第159期末		第165期末		業種等
	株数	株数	評価額	外貨建金額	
			邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	—	1,629	4,188	110,209	耐久消費財・アパレル
VALE SA	2,288	2,124	12,218	321,479	素材
COMPANHIA PARANAENSE DE ENERGIA (PREF B)	8,860	10,387	12,153	319,780	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	2,014	1,656	6,400	168,415	公益事業
BANCO DO BRASIL S.A.	2,577	1,048	2,085	54,868	銀行
ITAUSA SA	13,345	10,256	10,666	280,650	銀行
MARCOPOLO SA-PREF	4,785	7,257	6,016	158,304	資本財
GERDAU SA-PREF	3,118	—	—	—	素材
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	4,217	3,165	9,924	261,114	エネルギー
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	3,313	—	—	—	資本財
SUZANO SA	—	428	2,197	57,814	素材
CPFL ENERGIA SA	2,272	1,695	6,310	166,030	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	3,034	2,554	8,939	235,218	銀行
PORTO SEGURO SA	1,188	627	3,238	85,200	保険
LOJAS RENNER S.A.	2,085	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	1,399	1,077	3,594	94,580	公益事業
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	3,218	—	—	—	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	1,522	2,176	5,460	143,683	不動産管理・開発
HYPERA SA	—	1,169	3,031	79,764	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT	—	1,984	5,239	137,854	銀行
FLEURY SA	2,778	2,567	3,693	97,192	ヘルスケア機器・サービス
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	1,600	1,435	5,627	148,070	耐久消費財・アパレル
TELEFONICA BRASIL S.A.	1,460	3,106	9,414	247,720	電気通信サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	2,004	1,092	3,679	96,819	保険
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	2,656	2,790	3,647	95,976	金融サービス
NATURA &CO HOLDING SA	2,717	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	1,406	1,973	5,684	149,560	耐久消費財・アパレル
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACO	2,364	3,267	4,467	117,538	保険
TIM SA	3,536	2,613	5,189	136,540	電気通信サービス
PETRORECONCAVO SA	2,203	—	—	—	エネルギー
ISA ENERGIA BRASIL SA	1,520	1,397	3,101	81,609	公益事業
PRIOR SA	1,227	875	3,726	98,039	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	956	1,364	5,412	142,415	金融サービス
合計	株数	85,674	71,724	155,311	4,086,451
	銘柄	29	27	—	<96.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2025年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心 に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指數		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	期初	中騰落率	期初	中騰落率			
第14期(2021年9月27日)	円 10,120	% △0.0	10,093	% △0.0	—	—	百万円 10,085
第15期(2022年9月26日)	10,116	△0.0	10,091	△0.0	—	—	9,151
第16期(2023年9月25日)	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	—	9,719
第17期(2024年9月25日)	10,114	0.0	10,092	0.1	54.2	—	9,771
第18期(2025年9月25日)	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8	—	9,440

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指數		債券組入比率	債券先物比率
	騰	落	騰	落		
(当期首) 2024年9月25日	円 10,114	% —	10,092	% —	54.2	—
9月末	10,114	0.0	10,093	0.0	54.1	—
10月末	10,116	0.0	10,095	0.0	51.5	—
11月末	10,116	0.0	10,096	0.0	51.6	—
12月末	10,118	0.0	10,098	0.1	51.3	—
2025年1月末	10,119	0.0	10,101	0.1	51.2	—
2月末	10,122	0.1	10,104	0.1	51.0	—
3月末	10,124	0.1	10,108	0.2	50.8	—
4月末	10,128	0.1	10,112	0.2	51.1	—
5月末	10,131	0.2	10,116	0.2	50.6	—
6月末	10,134	0.2	10,120	0.3	50.8	—
7月末	10,138	0.2	10,125	0.3	52.1	—
8月末	10,142	0.3	10,128	0.4	51.0	—
(当期末) 2025年9月25日	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8	—

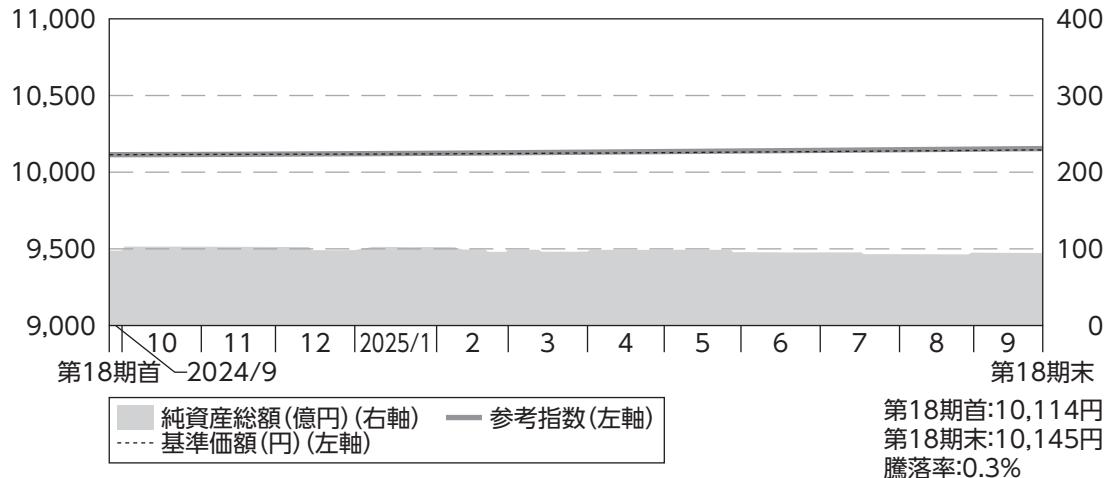
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指數は、無担保コール翌日物金利の累積投資收益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

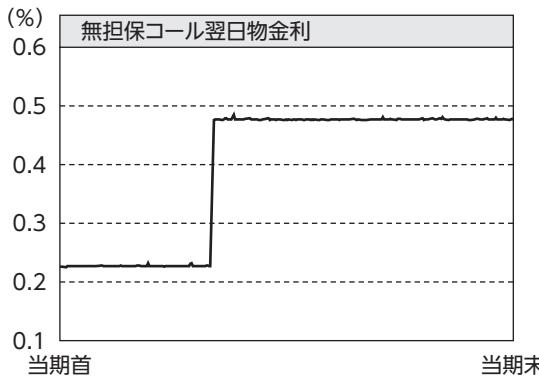


(注)参考指数は、2024年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀は、2025年1月下旬に開催した金融政策決定会合において、金融市場調節については無担保コール翌日物レートを0.5%程度で推移するよう促すとし、0.25%の利上げを決定しました。残存1年未満の短期国債利回りは、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高進行の影響などから日銀の利上げに先駆けて上昇(債券価格は下落)し、利上げ実施後も先行きの追加利上げ観測により、緩やかながらも上昇推移が続きました。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀利上げまで概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。このような中、当ファンドは、債券組入比率を純資産総額の概ね50%台前半程度とし、残りはコールローン等にて運用を行いました。基準価額は、保有国債と無担保コールのプラス利回りなどを取り込んで、前期末比で若干の上昇となりました。

投資環境



残存1年未満の短期国債利回りは、2025年1月中旬にかけて、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高の進行の影響や日銀の正副総裁が揃って1月の金融政策決定会合での利上げの可能性を示唆したことなどから、上昇しました。1月下旬の日銀の利上げ実施後も、先行きの追加利上げが意識されたことから、緩やかながらも利回りは上昇推移が続きました。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀の利上げにかけて概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

追加投資では償還期間3カ月程度の流動性が高い国債を組み入れ、期を通じて、債券組入比率は純資産総額の概ね50%台前半程度に維持し、残りはコールローン等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

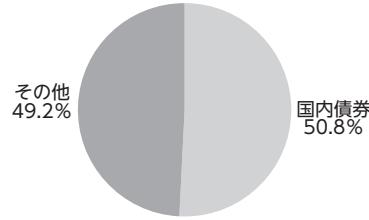
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1333回国庫短期証券	日本	50.8%
2	――	―	―
3	――	―	―
4	――	―	―
5	――	―	―
6	――	―	―

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	――	―	―
8	――	―	―
9	――	―	―
10	――	―	―
組入銘柄数			1

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

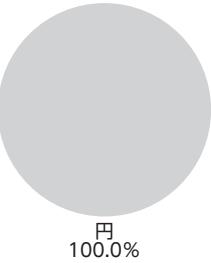
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

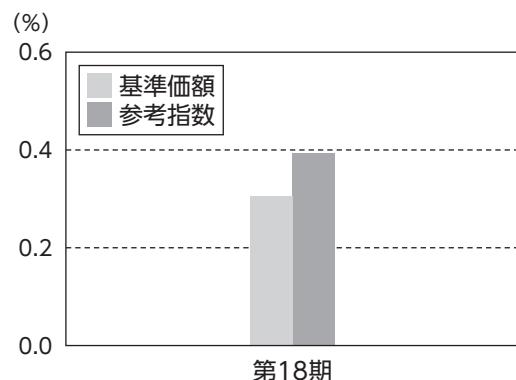


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

当期中における該当事項はありません。

売買および取引の状況

<公社債>

		当期	
		買付額	売付額
国内	国債証券	千円	千円
		15,026,601	939,670 (14,600,000)

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 7	百万円 7	% 100.0	百万円 7	百万円 7	% 100.0
コール・ローン	1,200,600	164,595	13.7	1,200,414	165,065	13.8

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区分	当期				期末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上
国債証券	千円 4,800,000 (4,800,000)	千円 4,794,681 (4,794,681)	% 50.8 (50.8)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 50.8 (50.8)
合計	4,800,000 (4,800,000)	4,794,681 (4,794,681)	50.8 (50.8)	— (—)	— (—)	— (—)	50.8 (50.8)

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) ()内は非上場債で内書きです。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当期		期末		
銘柄名	利税率(%)	額面金額(千円)	評価額(千円)	償還年月日
国債証券 第1333回国庫短期証券	—	4,800,000	4,794,681	2025/12/22
合計		4,800,000	4,794,681	

投資信託財産の構成

項目	当期末	
	評価額	比率
公 社 債	千円 4,794,681	% 50.7
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	4,663,895	49.3
投 資 信 託 財 産 総 額	9,458,576	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	当期末 2025年9月25日現在
(A) 資 産	9,458,576,501円
コ ー ル・ロ ー ン 等	4,663,835,216
公 社 債(評価額)	4,794,681,600
未 収 利 息	59,685
(B) 負 債	18,170,026
未 払 解 約 金	18,170,026
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	9,440,406,475
元 本	9,305,393,784
次 期 繰 越 損 益 金	135,012,691
(D) 受 益 権 総 口 数	9,305,393,784口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,145円

■損益の状況

項目	当期 自 2024年9月26日 至 2025年9月25日
(A) 配 当 等 収 益 受 取 利 息	18,910,528円 18,910,528
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益 売 買 益 売 買 損	11,073,730 11,603,830 △530,100
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	29,984,258
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	109,966,519
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	23,553,898
(F) 解 約 差 損 益 金	△28,491,984
(G) 計 (C+D+E+F)	135,012,691
次 期 繰 越 損 益 金(G)	135,012,691

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は9,661,226,525円、期中追加設定元本額は1,932,176,209円、期中一部解約元本額は2,288,008,950円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

DCターゲット・イヤー ファンド2025	4,664,587,511円
バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	4,388,770,701円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	148,058,977円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	86,653,469円
ブラジル高配当株オーブン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	4,570,784円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	2,367,565円
米国成長株式ファンド	493,486円
DCターゲット・イヤー ファンド2065	10,723円

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。